

過去10年間の例会・大会テーマ及び参加状況

≪平成25年度≫ 年間統一テーマ：『次代へつなぐ協同』の課題と戦略 (78名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
245：第1回例会	J Aの人づくりを考える －次代へつなぐ組織基盤づくりと問われる職員力－	兵庫	63名
246：大会	「次代へつなぐ協同」をどう実践するか －支店を核にした協同活動を中心に－	大阪	106
247：第2回例会	J A生産販売戦略の策定・実践をどう進めるか －園芸事業を中心に－	和歌山	66

≪平成26年度≫ 年間統一テーマ：J A革新の課題と対応方向 (113名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
248：第1回例会	J Aガバナンスの革新方向を探る －規制改革会議等の「農協改革論」を超えて－	奈良	116名
249：第2回例会	営農経済事業をどう革新するか－「農協改革」を超えて－	滋賀	97
250：大会	J A革新の課題と対応方向を考える	京都	126

≪平成27年度≫ 年間統一テーマ：J Aにおける自己改革の課題と対応方向 (79名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
251：第1回例会	J Aの担い手育成・支援の強化方向を探る	兵庫	61名
252：第2回例会	J Aの自己改革と「地域の活性化」を考える	和歌山	94
253：大会	J Aにおける自己改革の課題と対応方向を考える －第27回J A全国大会決議をどう実践するか－	大阪	82

≪平成28年度≫ 年間統一テーマ：「創造的自己改革」の実践と課題 (86名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
254：第1回例会	J Aは准組合員にどう向き合うか	奈良	103名
255：第2回例会	農業生産の拡大・販売力強化をどう進めるか －「自己改革」の方向と施策をめぐって－	滋賀	80
256：大会	創造的自己改革をどう実践するか	京都	74

≪平成29年度≫ 年間統一テーマ：「創造的自己改革」の実践と課題 (83名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
257：第1回例会	こう進める「組合員との徹底的な話し合い」による自己改革	兵庫	74名
258：第2回例会	こう進める 農業者の所得増大	和歌山	90
259：大会	「創造的自己改革」でどう描く 総合J Aの未来像	大阪	85

《平成30年度》 年間統一テーマ：自己改革の総括と今後の改革課題 (65名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
260：第1回例会	自己改革を検証する	奈良	78名
261：第2回例会	信用事業分離問題を考える －総合事業堅持と経営基盤強化をめざして－	滋賀	55
262：大会	どう切り拓く 総合農協の未来像	京都	62

《令和元年度》 年間統一テーマ：持続可能なJA経営基盤の確立・強化方向
－創造的自己改革の実践－ (65名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
263：第1回例会	営農・経済事業の事業モデルをどう転換するか	兵庫	51名
264：第2回例会	信用事業の事業モデルをどう転換するか －デジタルイノベーション時代のJAの未来像を考える－	和歌山	89
265：大会	創造的自己改革のさらなる実践 －持続可能なJA経営基盤の確立・強化に向けて－	大阪	56

《令和2年度》 年間統一テーマ：JAの社会的価値の再考 (58名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
266：第1回例会	農業・食料問題解決に果たすべきJAの使命と役割を再考する	滋賀	61名
267：第2回例会	暮らし・地域活性化に果たすべきJAの使命と役割を再考する	WEB	55

《令和3年度》 年間統一テーマ：JAの社会的価値の再考 (58名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
268：第1回例会	持続可能な地域農業の実現とJAの役割を考える	WEB	69名
269：第2回例会	持続可能な農村社会の実現とJAの役割を考える	WEB	78
270：大会	新型コロナ禍によるフードシステム問題への影響とウィズコロナ時代を迎えたJAの対応策を考える	WEB	45

《令和4年度》 年間統一テーマ：持続可能なJAの組織・事業基盤をどう確立するか (87名、年平均)

回数	テーマ	開催府県	出席者数
271：第1回例会	これからのJAを担う人づくりにどう取り組むか	WEB	93名
272：第2回例会	持続可能な食料・農業基盤づくりにJAはどう取り組むか －「みどりの食料システム戦略」を中心に－	WEB	66
273：大会	協同組合のアイデンティティを考える －地域に根ざした事業の存在意義－	京都・WEB	103